

議長としての様々な活動を行っています

- 1月 4日… 西日本シティ銀行新年賀詞交歓会
5日… 福岡商工会議所新年賀詞会
5日… 西日本鉄道株式会社新年賀詞会
5日… 東区新年賀詞会
6日… 福岡市消防出初式
8日… 福岡市政人の日記念行事
9日… 福岡電業協会新年賀詞交歓会
11日… 福岡市管工事協同組合新年賀詞交歓会
12日… 元福岡市議会議員懇和会
30日… 平成30年度 福岡設計協同組合新年会

- 2月 13日… 消防ヘリコプター説明会・行政視察
25日… 第31回福岡市保育研究大会式典

- 2日… こども会議30周年記念チャリティコンサート

- … 第4回実行委員会

- 11日… 五ヶ山ダム修設式

- 17日… 博多バイパス開通式

- 18日… 志賀島花まつり(金印公園オープニング)

- 20日… 福岡市民病院への
ホスピタルアート作品寄附受納・
感謝状贈呈式

- 20日… 中央消防署竣工式

- 3日… ラグビーワールドカップ2019
福岡開催推進委員会

- 14日… 平成30年度総会

- 23日… 第56回福岡市消防団連合会総会
東区子ども育成連合会総会

- 2日… 福岡市立特別支援学校PTA連合会総会

- 2日… 博多どんたく港まつり前夜祭

- 3日… 博多どんたく港まつり式典

- 8日… ラグビーワールドカップ2019開催
500日前セレモニー

- 11日… 福岡市舗装協会通常総会懇親会

- 12日… これからの保育を考える研修会

- 12日… 福岡市子ども会育成連合会表彰式・定期総会

- 18日… 東区政説明会

- 22日… 福岡市民生委員・児童委員大会

- 24日… 福岡市PTA協議会定期総会

- 25日… 福岡市管工事協同組合創立70周年記念式典

- 1日… 曲淵水源祭

- 7日… 博多織777周年記念レセプションパーティー

- 9日… 福岡市市民総合防災訓練

- 19日… 福岡市戦災引揚死没者追悼式
福岡市戦没者合同追悼式

- 26日… 福岡市管工事協同組合懇談会

- 26日… 福岡市東部農業協同組合総会

- 7日… 第58回福岡市中学校総合体育大会開会式

- 15日… 石川孝治氏旭日単光章受章記念祝賀会

- 15日… アジア太平洋子ども会議・
イン福岡30周年記念式典

- 22日… 第25回福岡県消防法大会

- 27日… 福岡市交通安全推進協議会総会
福岡市交通安全功労者表彰式

- 1日… 第12回アジア太平洋都市サミット
歓迎レセプション

- 25日… 飲酒運転撲滅大会

- 31日… ベトナム社会主義共和国建国73周年・
越日外交関係樹立45周年祝賀レセプション

- 3日… 第56回福岡市高齢者保健福祉大会

- 3日… ラグビーワールドカップ2019ラッピングバスお披露目式

- 9日… 博多港中央ふ頭クルーズバス供用式典

- 12日… 九州産業大学空手道部市長表敬

- 13日… 平成30年度大相撲九州場所担当部長表敬訪問

- 19日・20日(2018年アジア文化賞)主催者懇談会授賞式・祝賀会

- 24日… 第23回福岡市障がい者スポーツ大会

- 25日… 第4回世界社会科学フォーラム開会式

- 26日… 第2回G20福岡財務大臣・
中央銀行総裁会議推進協力委員会

- 26日… ラグビーワールドカップ2019福岡開催1年前セレモニー

- 1日… 第23回AGA理事会

- 3日… 大韓民国国慶日レセプション

- 3日… 平成30年度九州・中国ブロック政策研究会・交流会

- 5日… 中華民国107周年国慶節

- 8日… 平成30年度第32回市民総合スポーツ大会総合開会式

- 12日… 林活議連福岡県連絡会総議会。林政セミナー

- 10日… 第12回金印シンポジウム

- 17日… 在アトランタ日本国総領事 議会表敬



福岡マラソン開会式



第32回市民総合スポーツ大会総合開会式



博多バイパス開通式

ラグビーワールドカップ2019開催
500日前セレモニー

金印公園オープニング

議員、議長としての活動の中で、福岡県内や九州の離島の市町等、さまざまな地方都市に視察に行かせていただきました。



早急に国策で人口政策を

福岡市議会議長に就任してあっという間に1年半が過ぎました。市議会の代表としていろいろなところで御挨拶をさせていただいたり、皇室や海外からの要人の対応、全国市議会議長会や福岡都市圏議長会など様々な議長会を通じて、会議や勉強会に出席したり、政府や国会議員に陳情を行ったりと貴重な経験をさせていただきました。この経験を活かし、地域から福岡市を、福岡市から日本を元気にするために邁進いたします。

議長としての活動を通して

日本全体が人口減少時代に突入し厳しい財政状況にある中で、どこの都市でも自分たちの都市を少しでもよくしようと、街づくりの基本計画を作成し、その実現に向けて努力を続けています。例えば「このまま何もしないと2040年にはこれだけ人口が減るけれども、こういう街づくりをして、人口減少をこれくらいでくい止めます。」といった様な計画をどこの都市でも持っているわけです。しかし都市の人口の増減は、生まれる人の数と亡くなる人の数の差である自然増減と、その都市へ流入する人とその都市から流出する人の差である社会増減で決まるわけですから、地方都市が努力をして人口の社会増を取り合っても、日本全体の人口が減っている中で、すべての都市がうまくいくことは決してありません。すぐにも国策で日本の人口をどうしていくのか、国と地方都市の役割も含めて考えなければなりません。個人的には子どもを産みやすく、育てやすくするために子育て世代の経済的な負担を減らす政策が必要と考えます。

未来へ TO THE FUTURE
Hand in Hand
しんぺい通信
Vol.14
発行責任者
川上 しんぺい
〒811-0321
福岡市東区西戸崎6-2-7
電話:092-603-6815
FAX:092-603-6825



ミャンマー ヤンゴン市にて

平成28年12月に福岡市と姉妹都市となりましたヤンゴン市に平成30年10月27日から10月31日まで訪問してきました。

今回の訪問では、ヤンゴン地域政府のピョー・ミン・テイン首相、ヤンゴン地域議会のティン・マウン・タン議長、ヤンゴン市のマウン・マウン・ソー市長を表敬訪問し、今後の両市議会交流の実現に向けた協議、さらにはゾウが居なくなってさみしくなった福岡市動物園に、子どもに大人気であるゾウを受け入れる為の協力をお願いに行っていました。

その際、ヤンゴン市内にある「日本人墓地」を視察しました。この墓地は、ミャンマー全土で戦没した約19万人の日本人の御霊をしのび、平和への思いをこめるとともに、日本とミャンマー両国民の友好の象徴として建立されたものだそうです。敷地内はきれいに手入れされており、大変感激いたしました。現地の方からは「ヤンゴン市民は親日の方が多く、それは当時の日本人が我々と一緒に作業し汗を流し、一緒に酒を飲みながら楽しく唄を歌った友人であるから」というエピソードをお聞きし、日本人として大変誇りに感じました。



人生100年時代に向けたプロジェクト「福岡100」福岡100

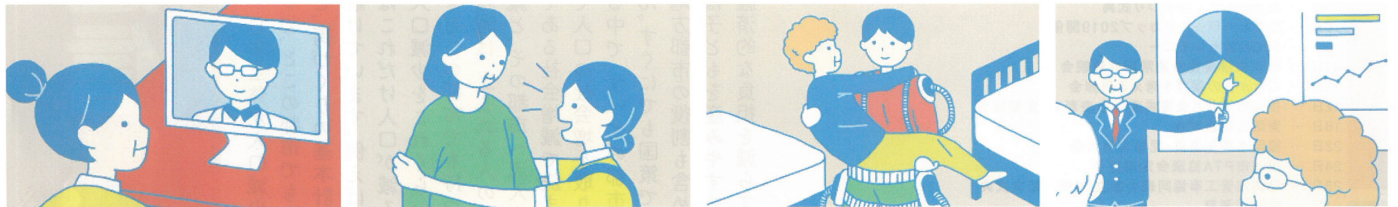
日本人の平均寿命は年々伸びており、福岡市においても2015年の統計で女性87.62歳、男性81.10歳と、過去最高を記録しています。100歳以上の方は、今年の8月末現在で、福岡市全体で629名、東区には118名いらっしゃいますが、東区には115歳で国内最高齢の田中カ子(かね)さんも元気に生活をされています。このように元気に100歳を迎えることが当たり前になる時代も遠い未来のことではないかもしれません。

福岡市では65歳以上の方の割合が21%を超え、「超高齢社会」を迎えており、さらに10年以内には4人に1人が高齢者になることが予想されています。

また、今後、65歳以上の単身世帯や要介護高齢者・認知症高齢者数が増加するなど、支援が必要になる方が増えると予測されているほか、介護や支援を受けずに自立して日常生活を送ることができる健康寿命と平均寿命の乖離をいかに小さくするかなどの課題も存在しています。そこで福岡市では、人生100年時代に向け、誰もが心身ともに健康で自分らしい生活を送ることができるまちづくりに、市民の皆さん、企業や大学などと一緒に取り組んでいく「福岡100」プロジェクトを進めています。

この「福岡100」プロジェクトでは、民間や大学などの新しいアイデアなども取り入れながら、2025年までに100の取組みを行うことを目指しており、現在28の取組みを開始し、ホームページで公開しています。今回は、その中から3つの主な取組みをご紹介します。

「福岡100」ホームページ <http://100.city.fukuoka.lg.jp/>



主な取組み

●認知症フレンドリーシティ・プロジェクト

認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを目指すプロジェクトです。主な取組みとしてフランス発祥の認知症コミュニケーション・ケア技法「ユマニチュード®」の講座などを公民館や小中学校等で実施しており、平成31年2月3日(日)には、なみスクエアにて市民の方を対象とした講座を実施します(詳細は市政だより12/1号に掲載)。また、「認知症カフェ」の開設・運営に対する補助や「認知症にやさしいデザインガイドライン」の策定などを行っています。



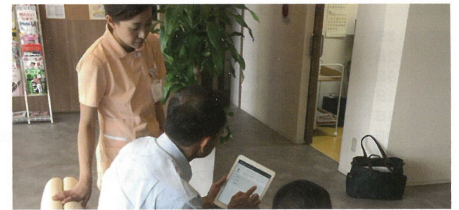
●ケア・テックベンチャーの支援

健康・医療・介護などのケアの分野においては、現場の負担軽減や人材不足解消などの課題を抱えているため、これらの現場の課題とベンチャー企業などが持っているアイデアや技術を結び付け、解決につなげていく取組みを実施しています。今後、ベンチャー企業などに介護現場の課題を公開し、解決するためのアイデアなどを募集していく予定です。



●ICTの活用による「かかりつけ医」機能強化

在宅医療を必要とする方の急増が予測されており、在宅で継続的に治療を受ける必要がある方などが、対面での診療や服薬指導に加え、オンライン診療や国家戦略特区を活用した遠隔服薬指導を受けられるようにすることで患者と家族の利便性の向上を図るなど、「かかりつけ医」機能を強化する取組みを進めています。



福岡市総合体育館が12月1日より開館いたしました

●個人利用料金 ※表示金額は全て税込みです。

区分	料金	単位	料金
	1日利用券		一般 高校生 小中学生
●メインアリーナ、サブアリーナ ●武道場、多目的室A・B	950円	2時間につき	380円 190円 130円
●研修、会議室			380円 190円 130円
●弓道場	650円		250円 120円 120円
●屋外活動室 ●ランニングコース	650円	1回につき	250円 120円 80円
●トレーニングルーム	1,250円		500円 250円 170円
●健康・体力相談室、体力測定室			500円 250円 170円

※1回券、1日利用券は当日限り有効です。なお、1日利用券は一般料金区分の方のみご利用できます。
※アリーナ・武道場・弓道場・多目的室の1日利用券は大会開催時及び、土・日・祝日はご利用いただけません。
※1回券でトレーニング室をご利用された方は、利用時間内での健康・体力相談室、体力測定室のご利用が無料となります。
※1回券、1日利用券で施設をご利用された方は、利用時間内での屋外活動室及びランニングコースのご利用が無料となります。

【備考】●市内に居住する心身障がい者とその介護者の方の利用料金は無料です。※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を総合受付にご提示ください。
●市内に居住する65歳～69歳の方の利用料金は一般料金の50%、70歳以上の方は無料です。※福岡市シルバー手帳、顔写真付き住民基本台帳カード、運転免許証、マイナンバーカード、官公署が発行する証明書で、本人の氏名、住所及び生年月日が確認できるもの(パスポート、介護保険被保険者証など)を総合受付にご提示ください。注)顔写真が付いていない住民基本台帳カードは、住所・生年月日が記載されていない為お受付できません。●小学校就学前の乳幼児の利用料金は無料です。

トレーニングルーム定期利用券		
※定期利用券の使用は、一般利用者のみ対象です。 ※定期利用券をご利用の方は、屋外活動室及びランニングコースのご利用が無料となります。		
定期利用券	1ヶ月	4,000円
フィットネス教室利用券		
※定期券、共通1ヶ月券の使用は、一般利用者のみ対象です。 ※定期券、共通1ヶ月券をご利用の方は、屋外活動室及びランニングコースのご利用が無料となります。		
1回券	500円	フィットネス教室に1回ご参加いただけます。
1ヶ月定期券	4,000円	1ヶ月間フィットネス教室にご自由にご参加いただけます。
共通1ヶ月券	7,000円	1ヶ月間トレーニング室の利用に加え、フィットネス教室にご自由にご参加いただけます。



開館式典において市長とテープカット

